※取扱説明書とあわせてお読みください。

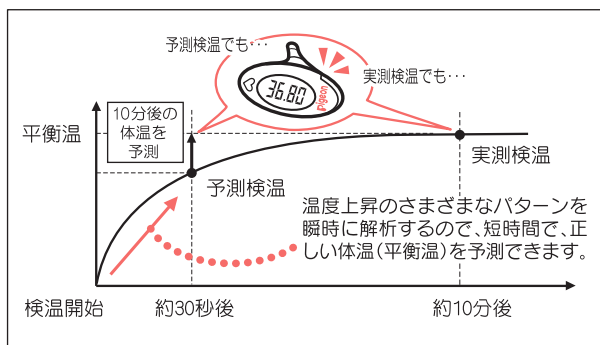
■予測検温のしくみ　～なぜ30秒ではかれるのでしょうか～

わきの下で正しい体温をはかるには約10分必要です

わきの下は外気に触れているため、体の内部と同じくらいの温度になるまでに、わきをしっかり閉じた状態で約10分間かかります。この温度が正しい体温で、「平衡温（へいこうおん）」といいます。

わきの下ではかる10分後の体温を、約30秒で予測します

チビオンフィットは、検温開始から温度の上がりかたをリアルタイムに解析することで、平均30秒で約10分後のわきの下ではかる正しい体温（平衡温）を予測することができます。

チビオンフィットは予測検温終了後、そのまま検温し続けると自動的に実測検温に切り替わり、約10分後に検温終了します。
医師の指示等で、より正確な体温をはかる必要があるときには、実測検温にて検温してください。

※実測検温のしかたについては、取扱説明書の『検温のしかた』をご確認ください。

予測検温ではかった体温が、これまで考えていた体温より高い気がしますが？

実測式の体温計で3～5分はかった場合と比べていませんでしょうか。実測式の体温計で、10分より短い時間ではかると、実際のわきの下ではかる正しい体温より低い値が出る場合があります。

低月齢の赤ちゃんのわきの下で10分間はかった体温の値が37.0℃であっても、平均的な平熱の範囲で、必ずしも発熱とは限りません。一般的に、生後1、2カ月の赤ちゃんの平熱は1～2歳の赤ちゃんより高いといわれております。赤ちゃんの平熱は成長と共に変わりますので、日ごろからの平熱を知ることが大切です。

体温の測定結果だけで自己判断しないでください。体調に気がかりな点がある場合には、必ず医師にご相談ください。

■正しいわきの下へのあてかた

正しくわきの下へあててはからないと精度の高い体温が得られない場合があります。

わきの下のくぼみの中心にあてる

わきの下の温度はくぼみの中心ほど高く、周辺は低くなっています。
感温部をくぼみの中心にあててください。

わきの下をしっかり閉じる

わきの下と体温計が密着するよう、保護者の方が腕をおさえてあげてください。
わきの下が開いたり、体温計が動いたりすると、精度の高い体温が得られない場合があります。

取扱説明書【保証書付き】

○ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みください。
○読み終わった後は、大切に保管してください。
○この取扱説明書は、保証書を兼ねています。

※収納ケースに本体を入れる向き

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社
〒617-0002　京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地
販　売　元：ピジョン株式会社
〒103-8480　東京都中央区日本橋久松町4-4

■安全にお使いいただくために

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用者および他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、誤った取り扱いをすると生じることが予想される内容を危害や損害の大きさと危険の程度によって「**警告**」「**注意**」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告　誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。物的損害とは、家屋、家財、および家畜、ペットに関わる拡大損害を意味します。

⃠記号は、禁止の行為であることを示すものです。

▲記号は、行為を強制したり指示したりする内容を示すものです。

⚠警告

- ⃠：誤飲やケガのおそれがありますので、本体や電池はお子さまの手の届く所に保管しないでください。
- ▲：万一、電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。重大な事故になるおそれがあります。
- ▲：体温の測定結果だけで自己判断しないでください。体調に気がかりな点がある場合は、必ず医師にご相談ください。
- ⃠：本体や電池を火の中に投げ込まないでください。破裂して、ケガをする恐れがあります。
- ⃠：本製品はわきの下専用の体温計です。わきの下以外（口中、肛門、耳等）で検温しないでください。正確な体温が測れないばかりか、重大な事故になるおそれがあります。
- ⃠：本体は防水ではありません。水に濡らすと故障の原因となります。
- ⃠：低温環境に置かれていた体温計を、風呂場などの湿度の高い場所に移動しないでください。結露をおこし、正しい検温結果が得られなくなり、故障の原因となります。
- ▲：電池の使い方を間違えますと液漏れや破裂の恐れがあり、機器の故障やケガの原因となります。その電池の取扱説明・注意表示をよくお読みになってからご使用ください。また電池を取り替える際は必ず「リチウム電池CR2032」を使用してください。

⚠注意

- ⃠：人間の体温測定以外の目的に使用しないでください。事故や故障などの原因になります。
- ⃠：本体を分解したり、修理や改造をしないでください。事故や故障の原因になります。
- ⃠：本体が破損したものは、使用しないでください。事故や故障の原因になります。
- ▲：万一電池の液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。失明などの、傷害の恐れがあります。必ず医師の治療を受けてください。
- ▲：万一電池の液が皮膚や服に付着したときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。ケガなどの恐れがあります。
- ⃠：電池は＋－を間違えないように交換してください。漏液、発熱、破裂などを起し、本体を破損させる恐れがあります。
- ▲：長期間（3ヵ月以上）使用しないときは、電池を取り出しておいてください。漏液、発熱、破裂などを起こし、機器を破損させる恐れがあります。
- ▲：より正確に体温を測定するには、通常わきの下で約10分以上かかります。

□お子さまに関するご注意

- ⃠：誤飲やケガのおそれがありますので、本体や電池はお子さまの手の届く所に保管しないでください。
- ⃠：誤飲やケガ、故障の原因になりますのでお子さまだけで使用させないでください。
- ▲：万一、電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。重大な事故になるおそれがあります。
- ⃠：誤飲、ケガや故障などの原因になりますので、お子さまの遊び道具にしないでください。

□本体の取り扱いに関するご注意

- ⃠：感温部や本体をシンナーやベンジン、ガソリンなどで洗浄しないでください。正しい検温結果が出なくなったり、本体の故障の原因になる可能性があります。
- ⃠：本品の全ての部品について、煮沸消毒、薬液消毒、電子レンジスチーム消毒はできません。また塩素系殺菌剤や漂白剤も使用しないでください。
- ⃠：本体や収納ケースに衝撃や振動を与えたり、落としたり、踏んだりしないでください。事故や故障の原因になります。
- ⃠：本体を水に浸けたり、濡らしたりしないでください。内部に水が入ると、故障の原因になります。
- ▲：本体が汚れたときは、水または水で薄めた中性洗剤の溶液に浸した布をよくしぼってから汚れをふき取り、その後、乾いた布で水分をよくふき取ってください。
- ⃠：下記のようなところには保管しないでください。故障の原因になります。
  - 水のかかるところ、高温多湿のところ、直射日光があたるところ、暖房器具のそば、ホコリの多いところ、塩分を含んだ空気の影響を受けるところ。
  - 振動、衝撃のあるところ。
  - 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生する場所。

□測定結果に関するご注意

- ▲：体温の測定結果だけで自己判断しないでください。体調に気がかりな点がある場合は、必ず医師にご相談ください。
- ▲：運動後、入浴後、飲食後、おでかけ後はすぐに検温せず30分ほど待ってから検温してください。
- ⃠：テレビや電子レンジ、携帯電話など強い静電気や電磁波に近づけないでください。誤動作や故障の原因になります。

■各部の名称について

スイッチ…1回押すとON
長押し（約2秒）でOFF

ライト…スイッチを入れて
検温準備完了となってから
約5秒間点灯

■表示パネルについて

□表示パネルの説明

前回値表示マーク
前回検温時の測定値が表示されている時に点灯します。

電池交換マーク
電池が消耗すると表示されます。

予測検温マーク
予測検温中は点滅します。
予測検温が終了すると点灯します。

実測検温マーク
実測検温中は点滅します。
実測検温が終了すると点灯します。

検温値表示マーク
検温値、またはエラー表示が表示されます。

検温値表示マーク　前回値表示マーク　88.88℃　予測　実測　電池交換マーク　予測検温マーク　実測検温マーク

※各エラー表示の説明については、「■故障かな？と思ったら」を参照してください。

■検温のしかた

□予測検温

❶スイッチを押します。「ピッ」と音がし、液晶が全点灯表示から前回の測定値を表示します。

全点灯

前回値表示

※前回の測定が、実測検温だった場合は、実測検温マークが点灯します。

❷表示パネルに「℃」の表示と予測検温マークが点滅したら、検温準備完了です。わきの下の中央に、下から少し押し上げるように感温部をあてて、わきをしめます。

L ℃　予測　実測

検温準備完了

検温準備完了と同時に、ライトが約5秒間点灯します。検温する際は、ライトが点灯している間に、わきの下の検温個所を確認します。

※検温個所を探している間にライトが消えてしまった場合は、スイッチを2秒以上押し、電源を切ってから再度スイッチを押すと、再びライトが点灯します。

正しい体温計のあてかた

※わきが開いて体温計が動かないように、保護者の方が腕をおさえてください。

感温部をわきの下のくぼみにあてて、わきをしめます。

【注意】
外気温（周囲環境温度）が32℃を超えていると、感温部が温まり、「L」ではなく温度を表示する場合がありますが、そのまま検温できます。
また、電源を入れてから10秒以上時間が経つと、自動的に予測検温を開始することがあります。この場合は再度電源を入れ直した後、❷の画面を確認して、検温を開始してください。

❸予測検温開始後約30秒で予測検温マークが点滅から点灯にかわり、「ピピピピ」と3回鳴ったら終了です。

❹検温結果を確認したら、電源を切って収納ケースに入れてください。
スイッチを2秒以上押しつづけると、電源が切れます。
※電源を切り忘れても、3分後に、自動的に電源が切れます。

□実測検温

❶予測検温終了後、計測し続けていると、自動的に実測検温に切り替わります。
実測検温中は、実測検温マークが点滅しています。約10分後に再度「ピピピピ」と3回鳴り、検温終了です。この時、実測検温マークは点滅から点灯に変わります。

❷検温結果を確認したら、電源を切って収納ケースに入れてください。
スイッチを2秒以上押しつづけると、電源が切れます。
※電源を切り忘れても、3分後に、自動的に電源が切れます。

□こんなときは正しく測れません。

- **運動や入浴、食事の直後**　30分以上時間をあけましょう。
- **わきの下が汗ばんでいるとき、長時間布団の中にいたとき**
  汗をきれいにふき取りましょう。
- **起床直後に動き出したとき**
  動き出す前に測るか、動き出した後は30分以上時間をあけましょう。
  ※起床直後に動き出したとき、体温が高くなっています。
- **高温下（41℃以上）に置かれていたチビオンフィットをそのまますぐに使用したとき**
  正常に検温できず、高めの検温結果を表示することがありますので、10℃～40℃の部屋に最低1分間は置いてから、検温してください。

■電池交換のしかた

□電池切れお知らせ表示について

スイッチを入れた時、電池交換マークが点灯した場合は、速やかに新しい電池に交換してください。

※電池交換マークが点灯したら、スイッチを入れてもライトはつきません。

スイッチを入れた時、電池交換マークが点滅した場合は、約5秒後に電源が切れ、検温できません。新しい電池に交換してください。

❶本体の裏面の電池カバーのネジを小型のプラスドライバーで十分にゆるめてください。

※紛失を防ぐため、ネジは完全には抜けないようになっています。

❷電池カバーをはずすと電池が見えます。

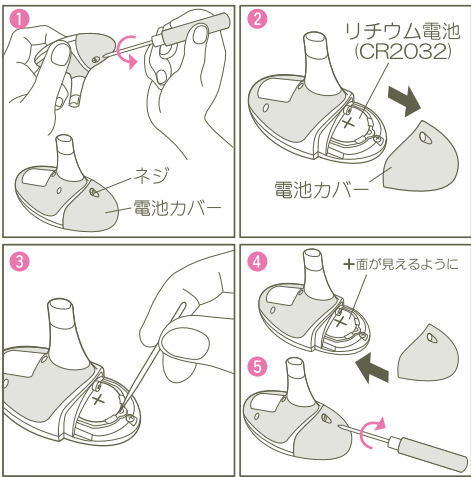
❸古い電池をつまようじの先などで取り出してください。

⚠：電池の飛び出しに注意してください。
⃠：電池を取り出す際は、ドライバー等の金属類は使わないでください。

❹新しい電池を図のように+面が見えるように入れてください。
電池は、必ずリチウム電池（CR2032）を使用してください。

❺電池カバーを元どおりに取り付けて、ネジをしっかりしめてください。

1 ネジ 電池カバー
2 リチウム電池（CR2032） 電池カバー
3
4 +面が見えるように
5

• 室温約23℃の場合、市販のリチウム電池(CR2032)1つで、予測検温約1100回、実測検温で約150回検温ができます。
付属の電池はお試し用です。使用できる回数が上記より少ない場合があります。

⚠警告

⚠：取り外した電池カバーは、お子さまの手の届かないところに置いてください。
⃠：本体や電池を火の中に投げ込まないでください。破裂してケガやヤケドをする恐れがあります。
⚠：電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。
万一、電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。
⚠：古い電池の廃棄方法は、お住まいの各自治体の定める方法に従ってください。

■故障かな？ と思ったら

故障かな? と思ったときには、修理を依頼になる前に、以下の表をご確認ください。
確認しても状態が変わらない場合には、お買い上げの販売店、またはピジョン(株)お客様相談室へお問合せください。

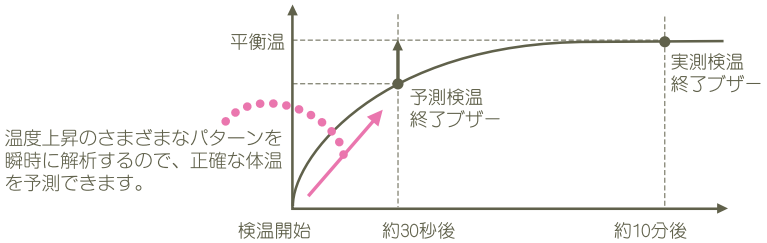
	症　状	原　因	対処方法
①	スイッチを押しても何も表示されない	電池が消耗しています。	新しい電池（CR2032）と交換してください。
		電池の+、−の向きが逆です。	電池を正しく入れ直してください。
②	「AL」が表示される	•体温計の感温部の温度が低い •部屋の温度が低い	10℃～40℃の部屋に最低1分間は置いてから、検温してください。
③	「AH」が表示される	•体温計の感温部の温度が高い •部屋の温度が高い	10℃～40℃の部屋に最低1分間は置いてから、検温してください。
④	「Er.」「Er.1」が表示される	本体が故障している可能性があります。	ピジョンお客様相談室までお問合せください。
⑤	電池交換マークが点滅または点灯している	電池が消耗しています。	新しい電池(CR2032)と交換してください。
⑥	検温値が高い ※検温結果が42℃以上の場合は「H」が表示されます。	下記の時に測っていませんか。 •運動や入浴、飲食の直後 •起床直後に動き出したとき	30分以上時間をあけてから、検温してください。
		わきの下が汗ばんでいませんか。	汗をきれいにふき取ってから、検温してください。
⑦	検温値が低い ※検温結果が32℃未満の場合は「L」が表示されます。	検温時に、体温計の感温部がわきの下の中央部にあたっていますか。	「検温のしかた」の「正しい体温計のあてかた」を確認してください。
		検温時に、衣服が体温計の感温部をまきこんでいませんでしたか。	衣服が体温計の感温部をまきこまないようにして、もう一度検温してください。
		連続検温していませんか。	一度電源を切って、30秒以上間隔をあけてから、再度検温してください。
⑧	検温値がまちまち	検温するたびに、体温計の感温部のあたる位置が変わっていませんか。	「検温のしかた」の「正しい体温計のあてかた」を確認してください。
		体温は、時間帯・気温・睡眠・感情などの要因で常に変動しています。また、年齢や個人差などもあります。 お子さまが検温前や検温中に泣いたり、あばれたりすると正しい検温結果が得られません。安静状態で検温してください。	
⑨	検温準備完了時に「L」表示が出ない。	連続検温していませんか。	一度電源を切って、30秒以上間隔をあけてから、再度検温してください。
		「L」表示が出ずに、数字の表示がされている。	室温が32℃～40℃の場合は体温計自体の温度を示します。異常ではありません。そのまま検温してください。

■30秒検温のしくみ（なぜ早く測れるの？）

■体温とは…

体温とは、体深部の温度のことです。この体深部の温度をわきの下で知るためには、変化がなくなった温度、「平衡温」を測る必要があります。

■平衡温を測る

一般的に、平衡温を測るには約10分間かかります。チビオンフィットは、高速センサーと高性能マイコン、独自の予測演算式（アルゴリズム）により、約30秒で約10分後の平衡温を予測します。

■体温について

★赤ちゃんの体温は日々、時間で変化しています

赤ちゃんの体温は昼夜の区別のつく生後4ヵ月頃からリズムができてきます。
（個人差があります）

★日ごろから平熱を知って健康管理に役立てましょう

平熱は成長と共に変わります。
体温の変化で体調の変化に早く気づくこともできます。

■仕様

類　　　別：機械器具　16体温計
一般的名称：電子体温計
医療機器分類：管理医療機器
名　　　称：チビオンフィット MC-660
電源電圧：DC3V(リチウム電池CR2032×1個)
電池寿命：(予測測定)約1100回、(実測測定)約150回（ともに室温約23℃の場合）
感温部：サーミスタ
測定方式：予測／実測（ピークホールド方式）
体温表示：4桁+℃表示、0.01℃毎
測定精度：±0.05℃（35.00℃～38.00℃）、±0.1℃（35.00℃～38.00℃の範囲外）
（標準室温23℃にて、恒温水槽で実測測定した場合）
表示温度範囲：32.00℃～42.00℃
使用条件：(周囲温度)+10℃～+40℃、(相対湿度)30～85%RH
保存条件：(周囲温度)−20℃～+60℃、(相対湿度)10～95%RH
本体重量：約37g（電池含む）
外形寸法：幅39.4mm×長さ77.4mm×厚さ65mm
付　属　品：お試し用電池（リチウム電池CR2032×1個）、収納ケース、取扱説明書（保証書付き）

EMC適合 本製品は、EMC規格IEC60601-1-2:2001に適合しています。

医療機器認証番号：219AGBZX00093000

■保証について 保証書は、日本国内においてのみ有効です。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従いまして、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等につきましては、おわかりにならない場合は、お買い上げの販売店またはピジョン(株)お客様相談室までお問い合わせください。

＊　保　証　書　＊

品名　　保証期間　お買い上げ日より1年間
お買い上げ日　　年　　月　　日

お客様
お名前
ご住所　〒
電話　（　　　）

販売店
住　所　〒
店　名
電話　（　　　）

＊太枠内の記入なき場合は無効となりますので、必ずご記入ください。

保証規定

1.有効保証期間は、「お買い上げ後1年間」です。
2.ご使用中、万一、故障が発生した場合は、お買い上げの販売店またはピジョンお客様相談室へ現品に保証書をそえて、修理をご依頼ください。
3.ただし、下記の場合は保証期間中でも有償になります。
（イ）ご使用上で取扱いの過誤により発生した故障。（ロ）製品の改造あるいは不当な修理により発生した故障。（ハ）火災、地震、水害等天災地変などの不可抗力および異常電圧による故障および損傷。（二）故障の原因が本製品以外に起因する場合。（ホ）消耗部品。（ヘ）保証書のご提示がない場合。（ト）保証書各項目の記入もれ、捺印もれ、あるいは字句が訂正されている場合。
4.保証書は再発行いたしません（大切に保管してください）。

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社
〒617-0002　京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地
販　売　元：ピジョン株式会社
〒103-8480　東京都中央区日本橋久松町4-4
（お客様相談室）TEL03（5645）1188
受付時間9時～17時（土･日･祝日を除く）
ピジョンホームページは http://pigeon.info/